

女性スポーツ研究センター 国際シンポジウム 2018  
ポスター発表 演題

チーム1

- 1) エストロゲンシグナル改変実験動物モデルを用いた骨・筋肉・運動能におけるステロイドホルモンの役割に関する基礎研究  
竹田省, ○長井咲樹, 長澤さや, 楊久榮, 井上聡, 池田和博
- 2) 女性アスリートにおける相対的エネルギー不足の予測因子の検討  
○窪麻由美, 中尾聡子, 大沢亜紀, 鯉川なつえ
- 3) 当院女性アスリート外来におけるホルモン療法の現状 ～患者アドヒアランス向上を目指して～  
○尾崎理恵, 松村優子, 長井咲樹, 増田彩子, 佐藤雄一, 北出真理
- 4) 続発性無月経を主訴に来院した高校生陸上長距離選手を腹腔鏡下術にて診断・治療した Sertori-Leydig cell tumor の一例  
○松村優子, 北出真理, 尾崎理恵, 佐藤雄一, 増田彩子, 長井咲樹, 北村絵里
- 5) Stress fracture influences Urine-typel collagen cross-linked N-telopeptide(u-NTX) in female long distance runners  
○Fujita S, Sakuraba K, Kubota A, Wakamatsu K, Koikawa N
- 6) 女性アスリートの睡眠の質とその低下に関連する因子の同定  
○葛西隆敏, 井下綾子, 代田浩之, 鯉川なつえ, 川崎優
- 7) 鉄代謝と臓器障害に関する研究  
○奈良岡佑南, 山口琢児, 胡愛玲, 小林弘幸

チーム2

- 8) 月経周期に伴う月経関連症状と身体組成の変動  
○山野沙樹, 大野佳南子, 尾崎隼朗, 亀岡舞, 町田修一
- 9) ジャンプパフォーマンスと最大筋力に月経周期のフェーズの違いが与える影響に関する研究  
○尾崎隼朗, 小山桂史, 神庭陸美, 加藤豪, 尾崎美那貴, 涌井佐和子, 町田修一
- 10) 骨格筋幹細胞の動態からみた筋適応メカニズムの性差の検討  
○柿木亮, 町田修一, 棗寿喜, 小林裕幸
- 11) エストロゲンが伸張性筋収縮後の筋損傷に及ぼす影響  
太田佳吾, 川西範明, 船越智子, 町田修一
- 12) 脱細胞骨格筋を用いた筋細胞3D培養系の技術の開発  
○中田智史, 平澤恵理

チーム3

- 13) エネルギー産生とトレーニング関係性解明研究(4年目)ー運動能力に影響する遺伝要因の解明ー  
内藤久土, 和気秀文, 福典之
- 14) 脂質酸化β酸化測定を目的とした、ヒトiPS細胞由来骨格筋細胞の樹立  
○斉木臣二, 天羽拓, 野中里紗, 石川景一, 赤松和土, 服部信孝

チーム4

- 15) バスケットボール女子選手のコーチングキャリアへの興味に関わる要因ー自己調整学習と社会・認知的発達理論との関係ー  
○三倉茜, 小笠原悦子, 伊藤真紀, 新井彬子
- 16) 女子バスケットボール・トップリーグにおけるファンコミュニティIDとその先行要因と結果要因の検証  
○藤井翼, 小笠原悦子
- 17) 女子高校生における運動・スポーツ参加促進のための調査項目の開発  
○目良夕貴, 矢野直香, 小笠原悦子, 酒折文武, 加藤俊一, 三倉茜
- 18) 日本人女子サッカー選手における試合中の動きに関する研究  
○井口祐貴, 石原美彦, 池田隼, 吉村雅文
- 19) 女子ハンドボール選手におけるIMUを用いた試合中の動きに関する研究  
○植松伸之介, 井口祐貴, 楠本繁生, 下河内洋平, 大城章, 横手健太

研究奨励費研究

- 20) エストラジオール濃度の違いが持続的トレーニングに対するミトコンドリアダイナミクスに与える影響  
○中野大輝, 町田修一